

細入地域のまちづくりと
公共施設の状況

① 地域の現状

- 細入地域は平成17年に市町村合併で富山市となった面積約40.9km²の地域で、2つ地区がある。

①交通の要所

富山と飛騨地方を結ぶ交通の要所として栄えた。地域内には国道41号線、高山本線が通っており、アクセスが良い。

②豊かな自然

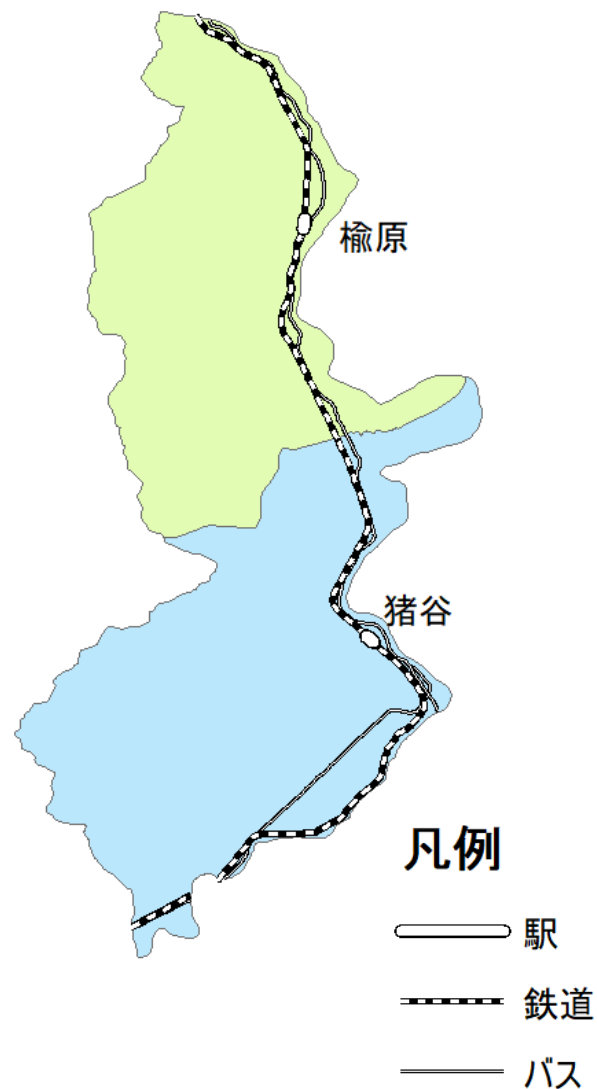
地域内には県定公園神通峡があり、美しい景色を楽しむことができる。



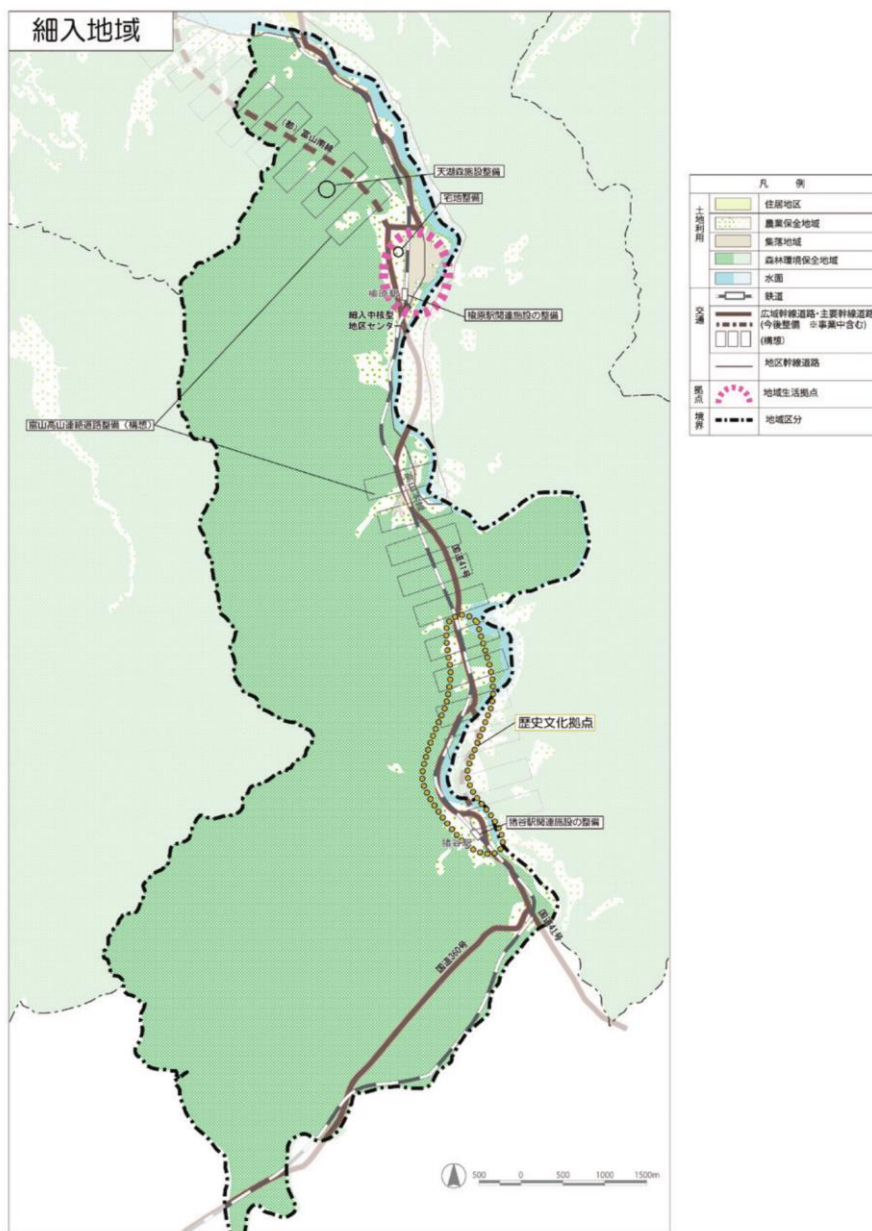
- JR高山線の楡原駅と猪谷駅が立地しており、楡原駅の北東に住宅地が形成されている。
- 富山地方鉄道がバスを運行している。

系統	運行本数 (平日)
赤十字病院～猪谷	8本
神岡・新穂高・平湯	4本

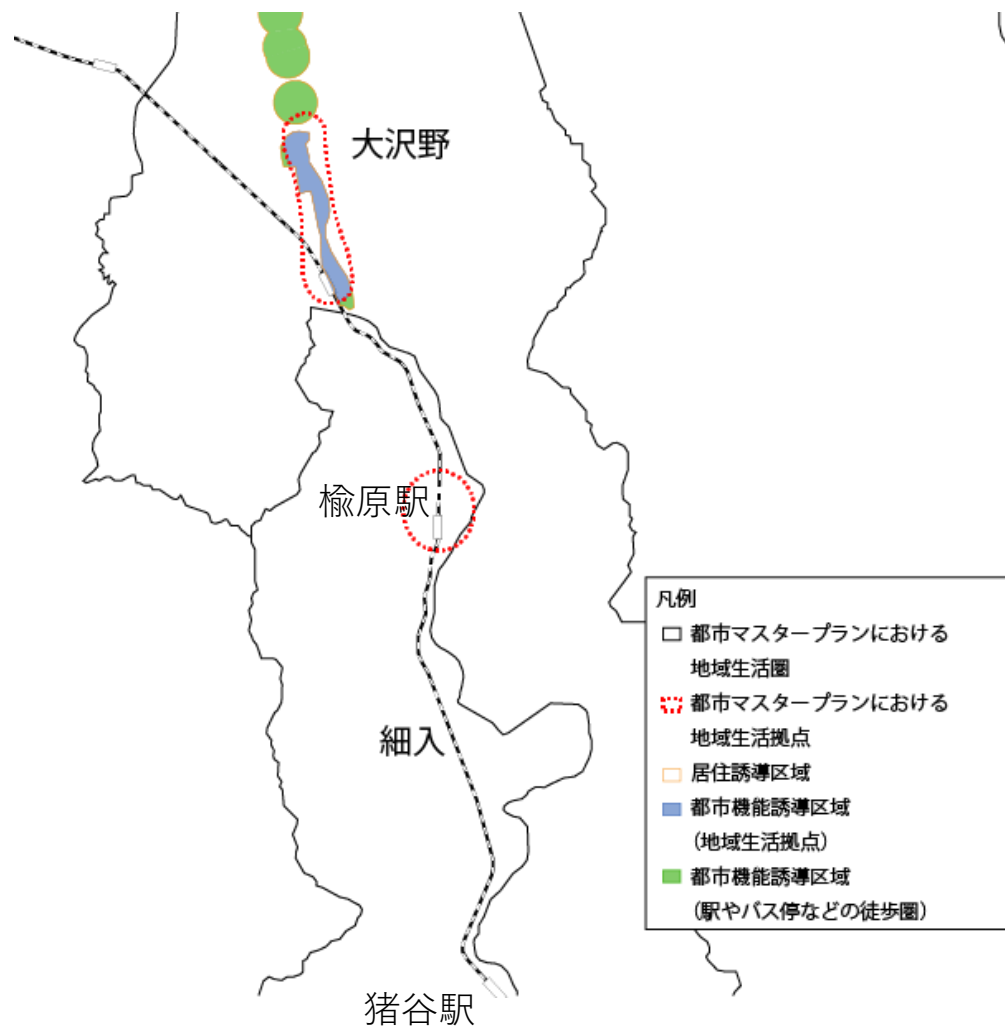
駅	乗降客数	運行本数 (平日)	運行本数 (ピーク)
楡原駅	28人/日	11本	2本/時
猪谷駅	297人/日	15本	2本/時



- 富山市は、お団子と串の都市構造（鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることにより、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり）を目指しており、お団子のうち市域全体の拠点を「都心」とし、地域生活圏ごとに「地域生活拠点」を設定している。
- 地域生活拠点には、日常生活に必要な商業等の諸機能の集積を図ることにしている。
- 細入地域では、楡原駅周辺を地域生活拠点として位置づけている。



- 立地適正化計画は、駅やバス停の徒歩圏に「居住を誘導するエリア（居住誘導区域）」や「都市機能を誘導するエリア（都市機能誘導区域）」を定めて、コンパクトなまちづくりを進める計画である。
- 細入地域では、楡原駅周辺が地域生活拠点に指定されており、楡原駅から概ね半径1kmの範囲に商業施設を誘導することとしている。



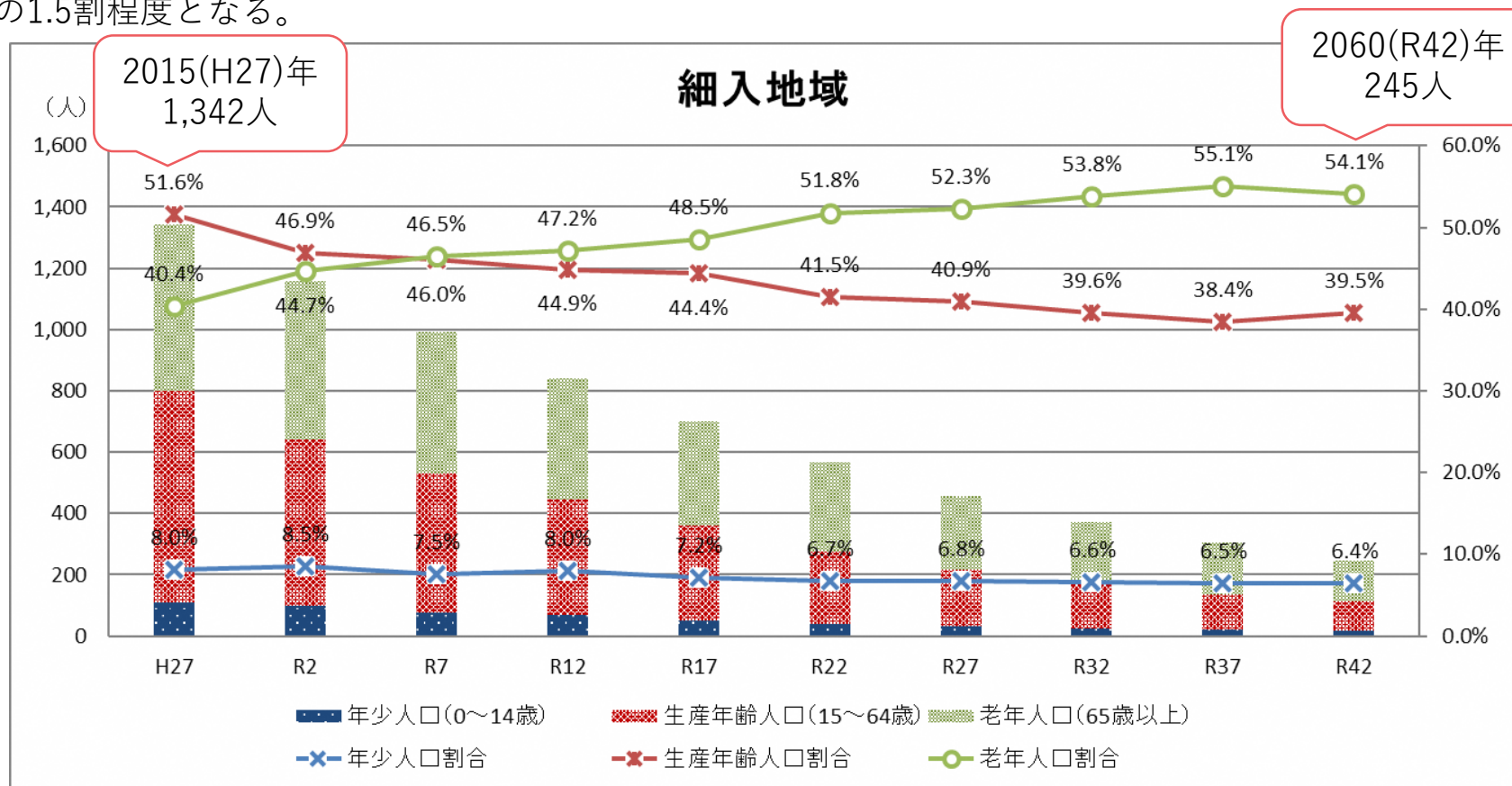
細入地域には、医療施設や商業施設の立地がほとんどない。

- 日常生活に必要な機能である医療施設や商業施設の立地をみると、楡原駅周辺に郵便局、猪谷駅周辺に食料品店がある以外は立地がなく、その他の機能を求めるためには隣接する大沢野地域にまで行かなければならない。



今後、人口は大きく減少し、減少率は富山市で一番高い。

- 総人口は令和42年までに81.7%減少し、富山市内で最も人口減少が進行する地域と予想されている。
- 高齢者人口、生産年齢人口、年少人口の全人口区分において大きく減少し、特に生産年齢人口は平成27年の1.5割程度となる。

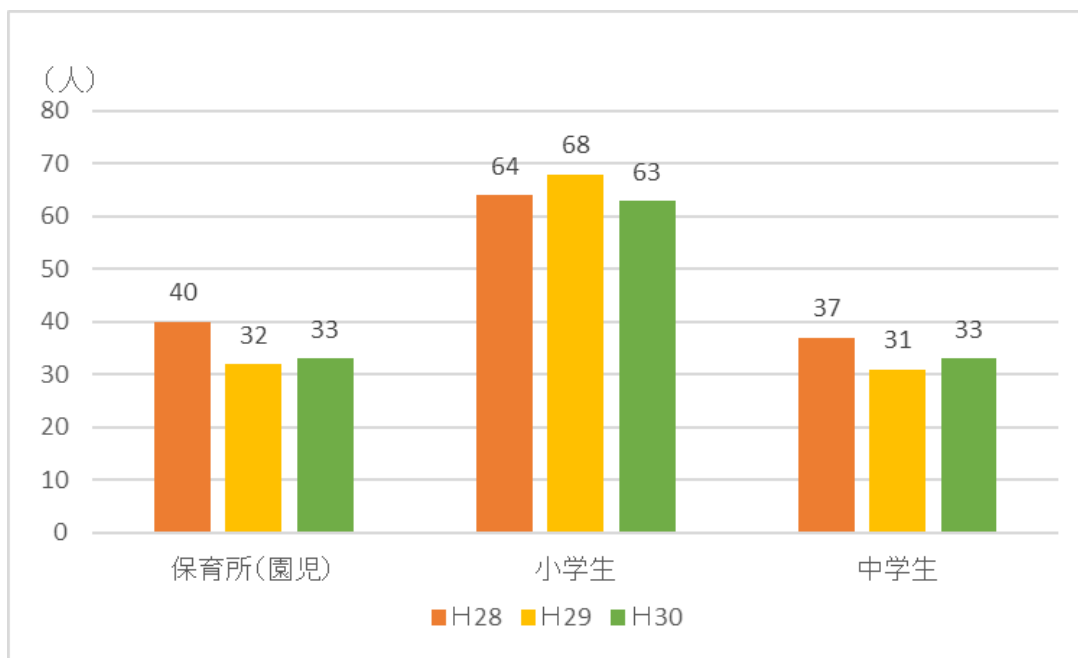


備考

- 人口推計は、コーホート要因法を用いて算出。
- 基準人口は平成27年10月1日現在の国勢調査の数値を使用。

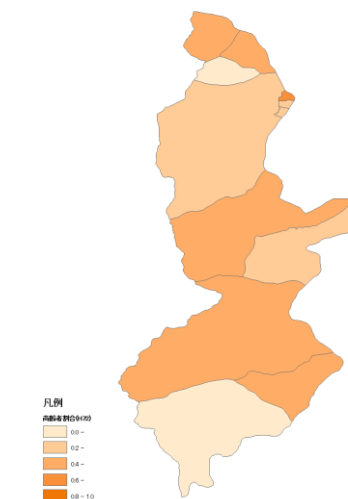
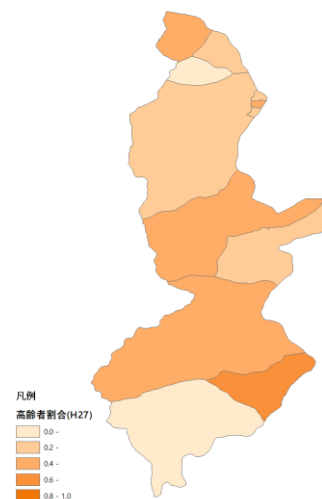
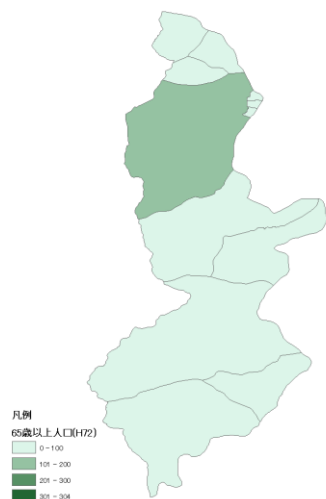
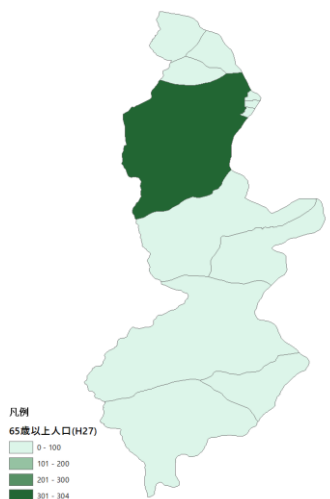
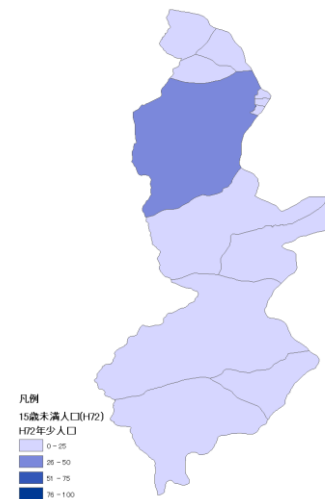
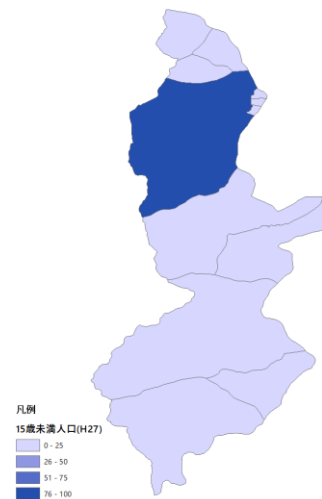
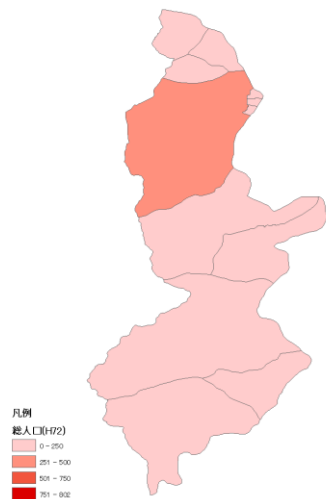
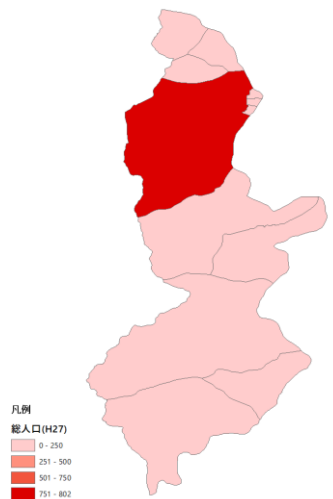
子どもの人口も減少が続く。

- 細入地域の園児・児童・生徒数は減少傾向となっている。
- 将来推計人口を加味すると、今後さらに減少すると予想される。



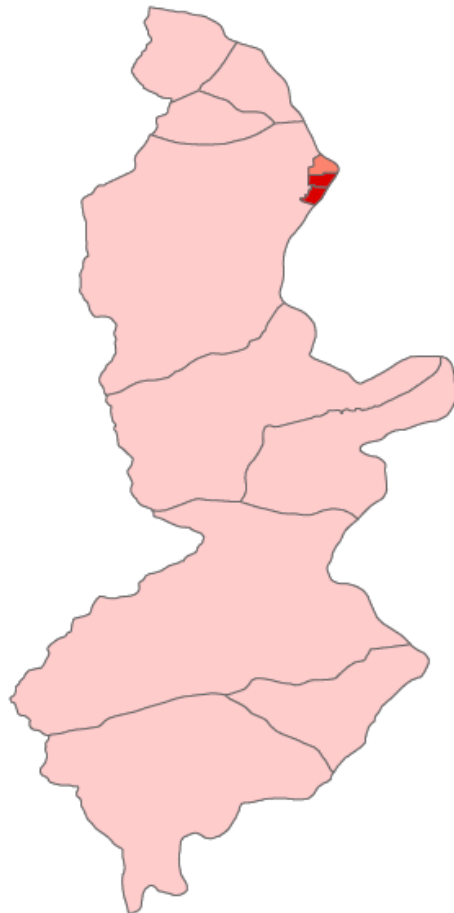
保育所	ほそいり保育所
小学校	神通碧小学校
中学校	楡原中学校

北部に人口が集中。将来的にも傾向は変わらないと予想される。



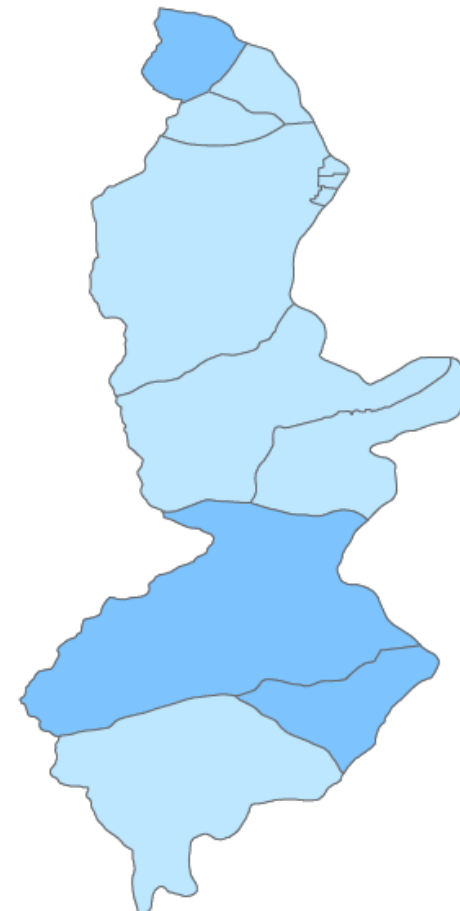
人口密度

- ・ 楡原駅周辺が人口密度の高い地域となっている。



人口増減

- ・ 人口増加が見られる地域はなく、地域の北部と南部での減少が大きい。



考えられる地域の課題

- 公共交通は、JR高山線と富山地方鉄道のバスが主要な交通手段となっているが、利便性が高いとは言えない。
- 一方で、スーパーや病院など生活に必要な機能が地域内にはない。
- 今後、高齢化が進むことが予想されることから、誰もが生活しやすい地域づくりが必要となる。
- まちづくりの観点からは、旧飛騨街道や猪谷関所館などの歴史文化資源を生かした歴史文化拠点の形成および観光との連携による地域の活性化が掲げられているものの、集客の目玉とはなっていないため、地域の特色を生かした取り組みが必要である。

② 公共施設の状況

公共施設の配置

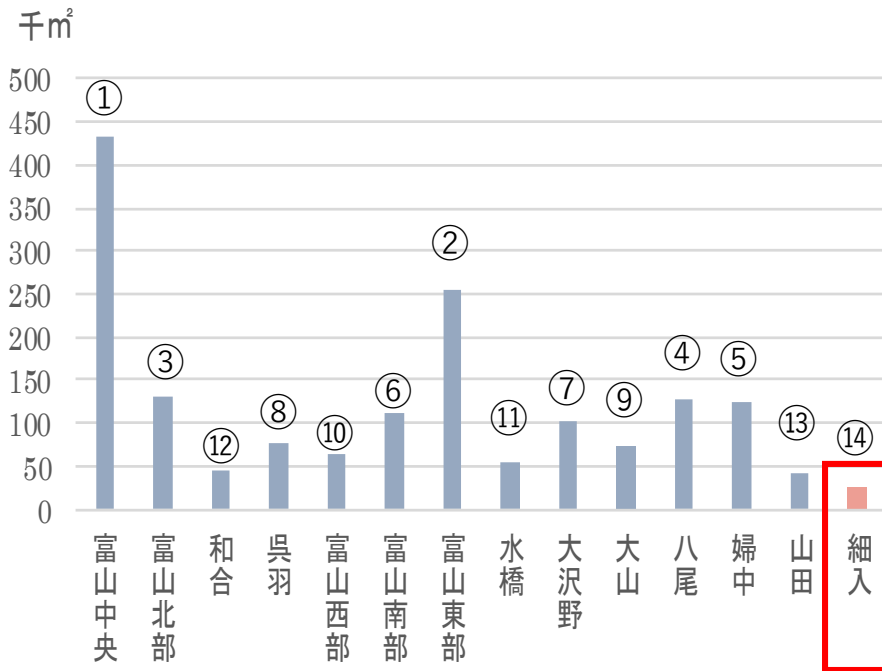
- 細入地域の公共施設は、楡原駅と猪谷駅の周囲に整備されている。
- 特に、楡原駅周辺には、中核型地区センター、集会施設、図書館、消防分署、保育所などの機能が集積している。
- 猪谷駅周辺では集会施設やスポーツ施設などがあり、駅から北に進んだ位置には産業系施設がある。



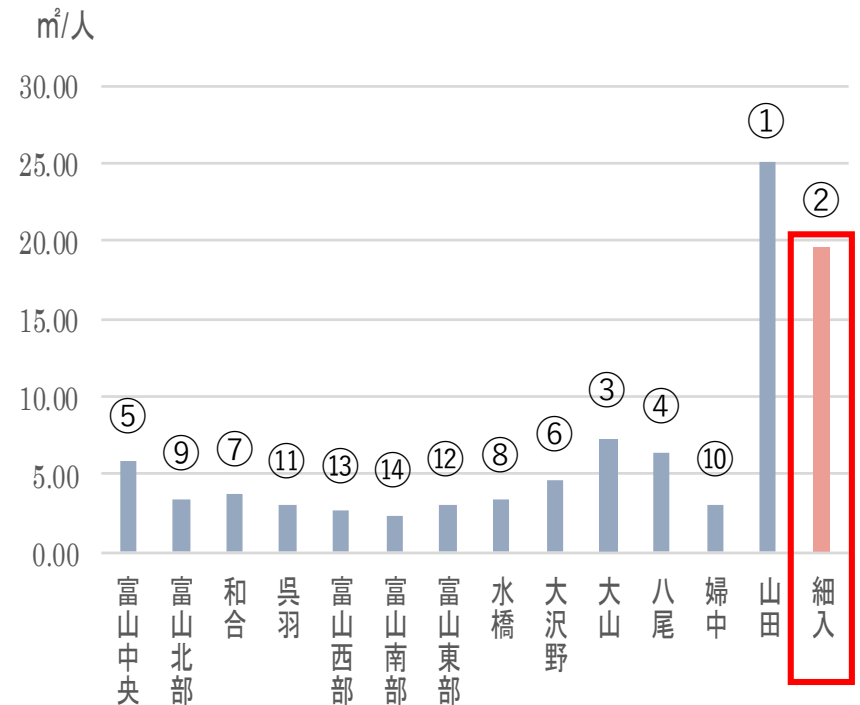
公共施設の保有量（総量）

- 公共施設の保有量をみると、細入地域は富山市内の14地域のうち最も少ない。
- 人口1人あたりの延床面積では、2番目に多い。

地域別公共施設延床面積



(参考) 地域別公共施設1人あたり延床面積

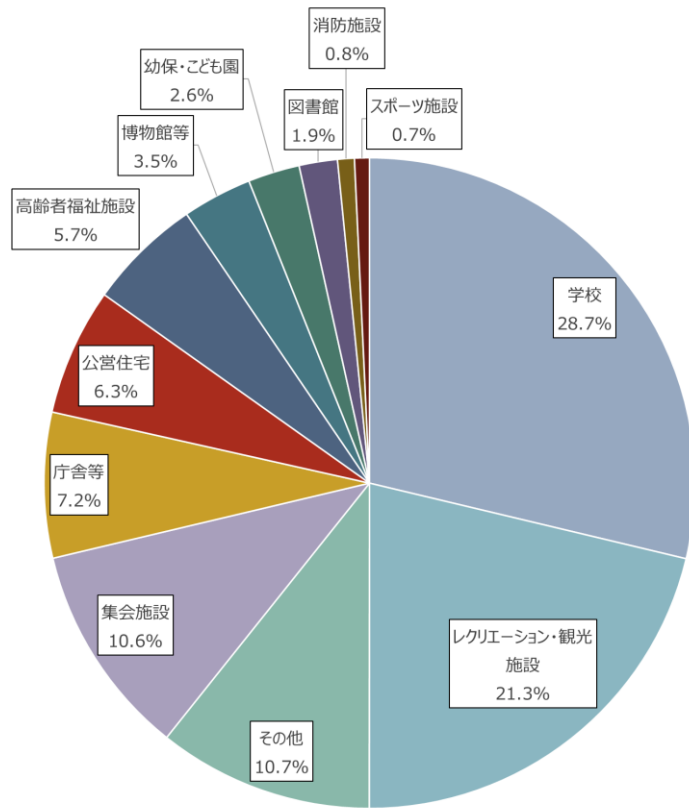


公共施設の状況

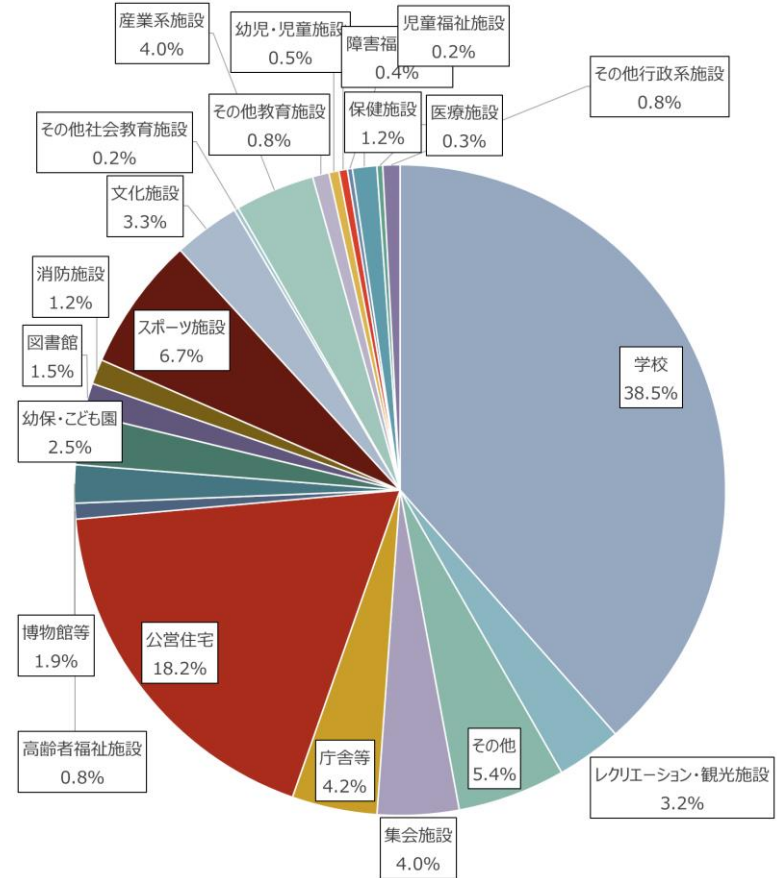
公共施設の保有量（内訳）

- 内訳を見ると、学校がもっとも多く約29%、また、レクリエーション・観光施設が約21%と割合が高い。
- 富山市全体と比較すると、レクリエーション・観光施設と集会施設は5ポイント以上多い。

細入地域の公共施設内訳（延床面積）



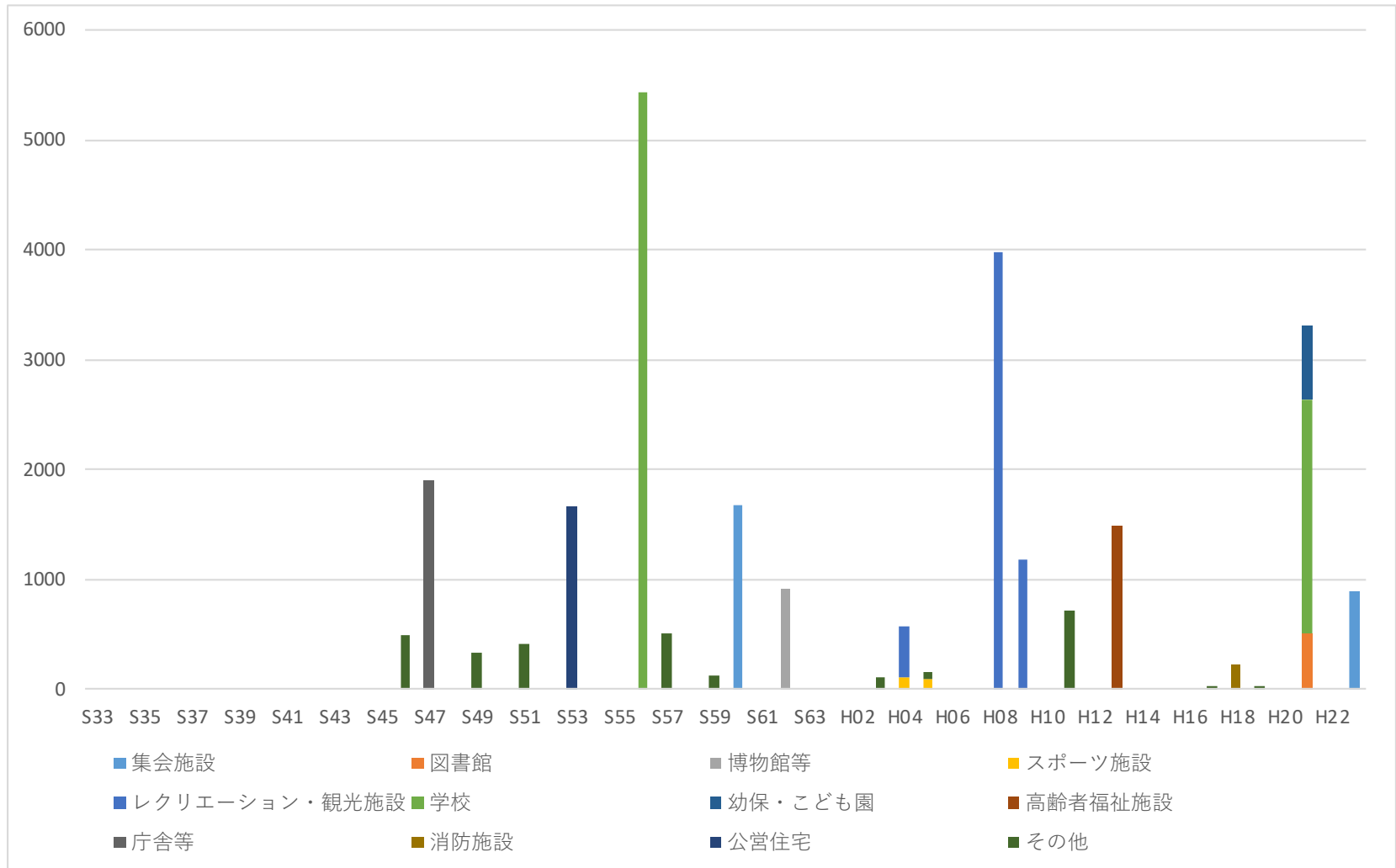
(参考) 富山市の公共施設内訳（延床面積）



- | | | | | | |
|-----------|-----------------|-----------|------------|-----------|----------|
| ■ 学校 | ■ レクリエーション・観光施設 | ■ その他 | ■ 集会施設 | ■ 庁舎等 | ■ 公営住宅 |
| ■ 高齢者福祉施設 | ■ 博物館等 | ■ 幼保・こども園 | ■ 図書館 | ■ 消防施設 | ■ スポーツ施設 |
| ■ 文化施設 | ■ その他社会教育施設 | ■ 産業系施設 | ■ その他教育施設 | ■ 幼児・児童施設 | ■ 障害福祉施設 |
| ■ 児童福祉施設 | ■ 保健施設 | ■ 医療施設 | ■ その他行政系施設 | | |

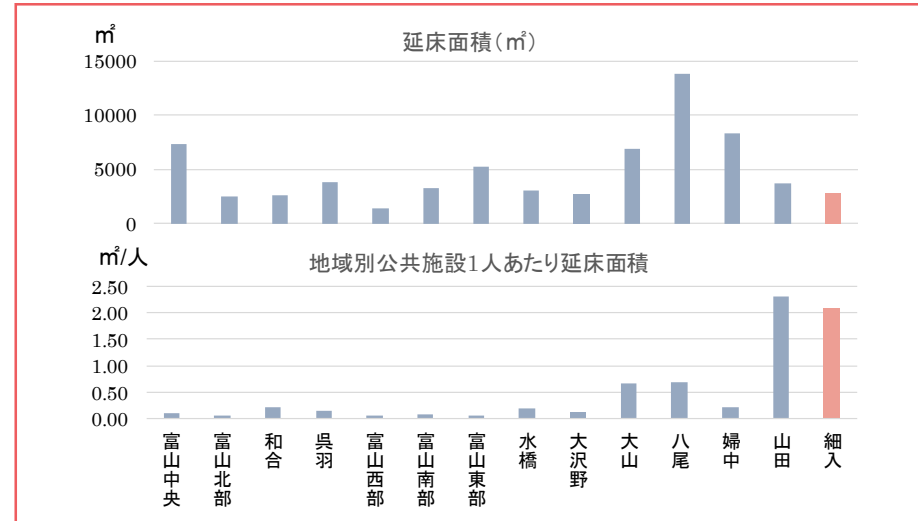
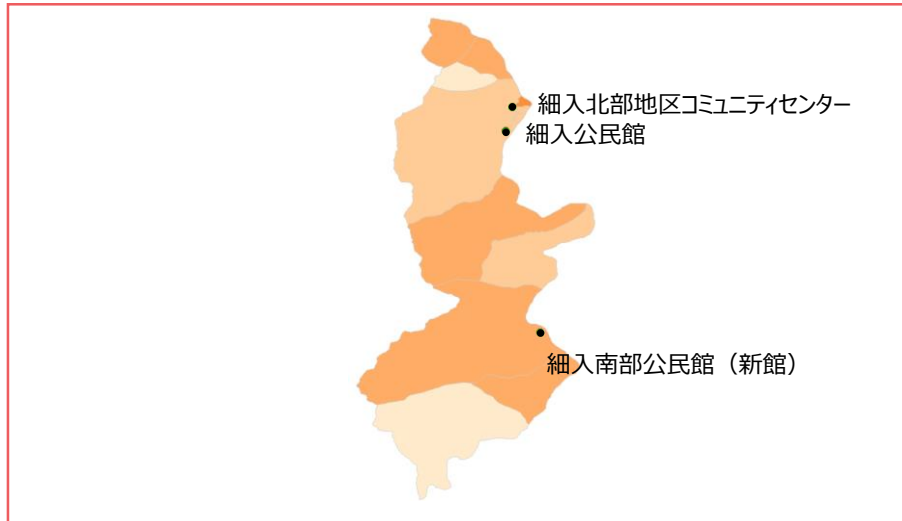
公共施設の整備年

- 公共施設の整備年別延床面積をみると、昭和56年を中心とした昭和40～50年代と平成8年に多く整備されている。昭和56年は「楡原中学校」、平成8年は「楽今日館」、平成21年は「神通碧小学校」が整備された。



公共施設の基本情報

集会施設（公民館、その他集会施設）



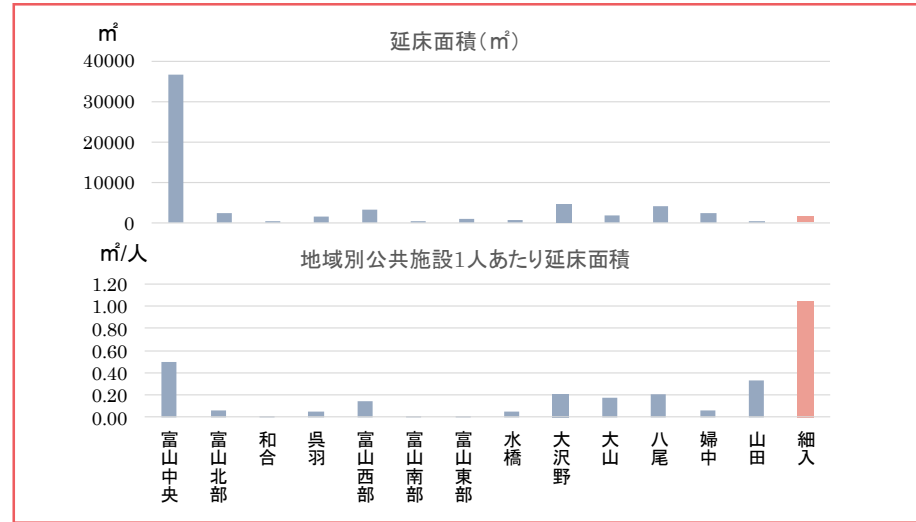
分類	施設名	延床面積 (㎡)	築年数 (平成30年度)	稼働率 (%)	年間利用人数 (人)	避難所	対象
公民館	細入公民館	1,675.84	33	1.73	2,433	●	●
公民館	細入南部公民館(新館)(細入南部地区コミュニティセンター)	891.63	7	6.64	1,955	-	●
その他集会施設	細入北部地区コミュニティセンター	215.59	14	-	561	-	●
富山市平均		642.30	-	14.70	-	-	-

考えられる課題

- 耐震性能の強化や機能の改善を含む改修が必要な施設があります。
- 総じて稼働率が低く、年間を通して一度も利用されていないスペース等もあることから、改善が必要だと考えます。改善策としては、不要スペースの縮小や、避難場所としての機能を確保しつつ他の施設との統合等が考えられます。
- 利用促進を図るため、地域の方々に運営していただくことなども検討していく必要があると考えられます。
- 全市的な方針では、将来的に公民館は小学校区に1か所程度の配置とすることとしています。

公共施設の基本情報

図書館、博物館等



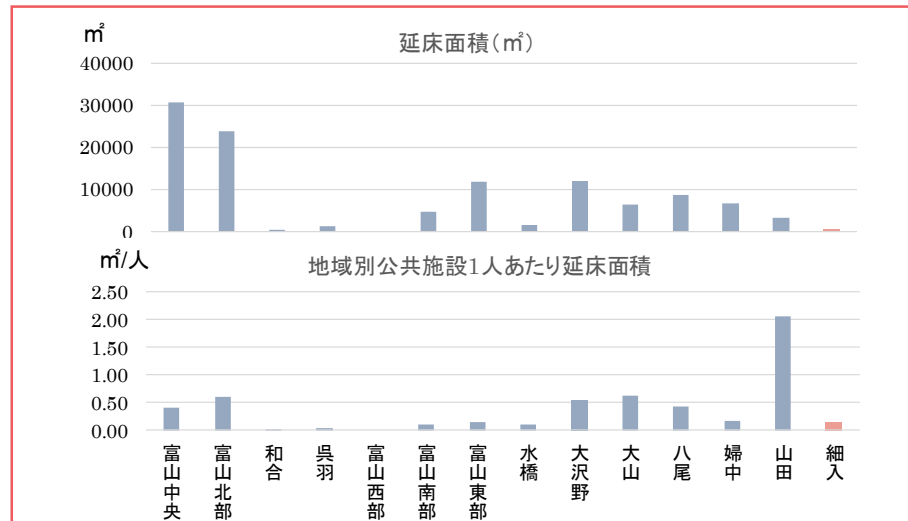
分類	施設名	延床面積 (㎡)	築年数 (平成30年度)	年間利用人数 (人)	避難所	対象
図書館	細入図書館	501.00	9	6,525	●	●
	富山市平均	980.02	-	57,279	-	-
博物館等	猪谷関所館	909.68	31	5,552	●	●
	富山市平均	986.52	-	19,860	-	-

考えられる課題

- 耐震性能の強化や機能の改善を含む改修が必要な施設があります。
- 図書館は主に地域の方々や児童が利用する施設であり、実際に一定の利用もあることから、機能維持が必要であると考えられます。一方、博物館については、地域外の方々に情報を発信するための施設ですが、利用者数が少ないことから、利用の促進に努めるとともに他の施設との統合や廃止などを含めた施設のあり方を地域の方々と考えていくことが望まれます。

公共施設の基本情報

スポーツ施設



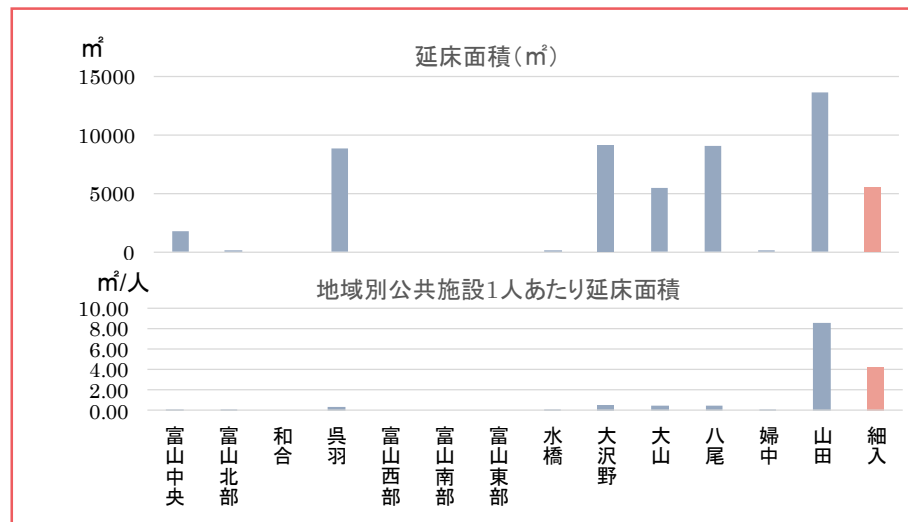
分類	施設名	延床面積 (㎡)	築年数 (平成30年度)	年間利用人数 (人)	避難所	対象
プール	猪谷プール管理棟	84.34	25	335	-	●
富山市平均		1,261.08	-	-	-	-

考えられる課題

- 神通碧小学校プール（楡原プール）が最も利用されており、猪谷プールは利用者が減少していることから、そのあり方を考える必要があると考えられます。

公共施設の基本情報

レクリエーション・観光施設



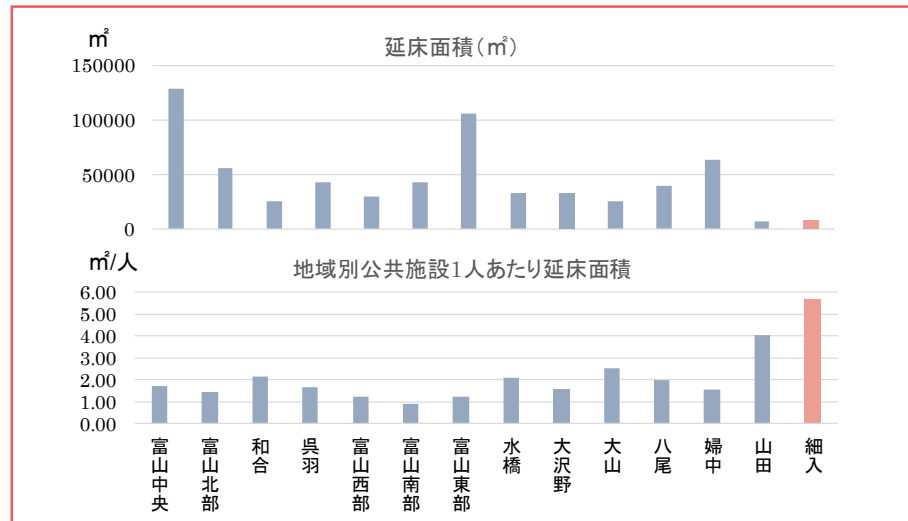
分類	施設名	延床面積 (m ²)	築年数 (平成30年度)	年間利用人数 (人)	避難所	対象
観光施設	割山森林公園「天湖森」	1,171.36	21	23,310	-	●
観光施設	飛越ふれあい物産センター「林林」	456.30	26	383,030	-	●
富山市平均		1,059.78	-	109,395	-	-
宿泊・入浴施設	岩稲ふれあいセンター「楽今日館」	3,972.31	22	117,678	-	●
富山市平均		3,436.99	-	87,217	-	-

考えられる課題

- 利用者数が少ない施設、経営の効率化が求められている施設があります。
- いずれの施設も多くの方が訪れる重要な施設であることから、機能の強化や事業者の誘致など多様な手段によって、さらなる活性化が必要であると考えられます。

公共施設の基本情報

学校（小学校、中学校）



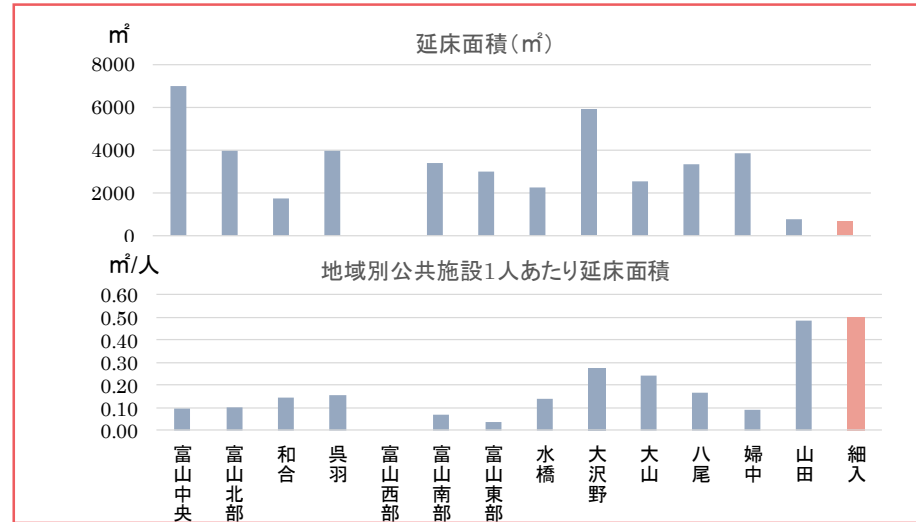
分類	施設名	延床面積 (㎡)	築年数 (平成30年度)	児童・生徒数 (平成30年5月) (人)	避難所	対象
小学校	神通碧小学校	2,128.29	9	63	●	●
	富山市平均	6,465.48	-	-	-	-
中学校	榆原中学校	5,430.95	37	33	●	●
	富山市平均	8,038.40	-	-	-	-

考えられる課題

- 子どもと地域の方の安全確保のために、老朽化した校舎・体育館の改修を行う必要があります。
- 将来にわたり児童数・生徒数が少ない学校については、他の学校との統廃合を検討していく必要があります。
- 児童生徒が減少し、慢性的に空き教室が生じている場合は、教育や安全に支障のない範囲で、地域の集会施設などを校舎内に配置することも考えられます（学校施設の複合化）。

公共施設の基本情報

幼保・こども園



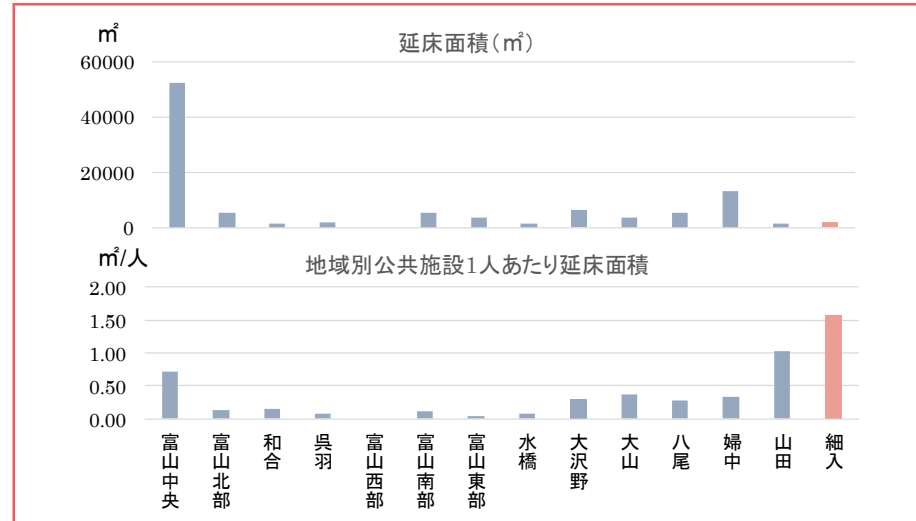
分類	施設名	延床面積 (m²)	築年数 (平成30年度)	避難所	対象
保育所	ほそいり保育所	675.41	9	-	●
	富山市平均	749.83	-	-	-

考えられる課題

- 子育ての重要な機能を担う施設として、維持管理を行っていく必要があると考えられます。
- 市全体では、保育園の民営化を推進しています。

公共施設の基本情報

庁舎等、消防施設



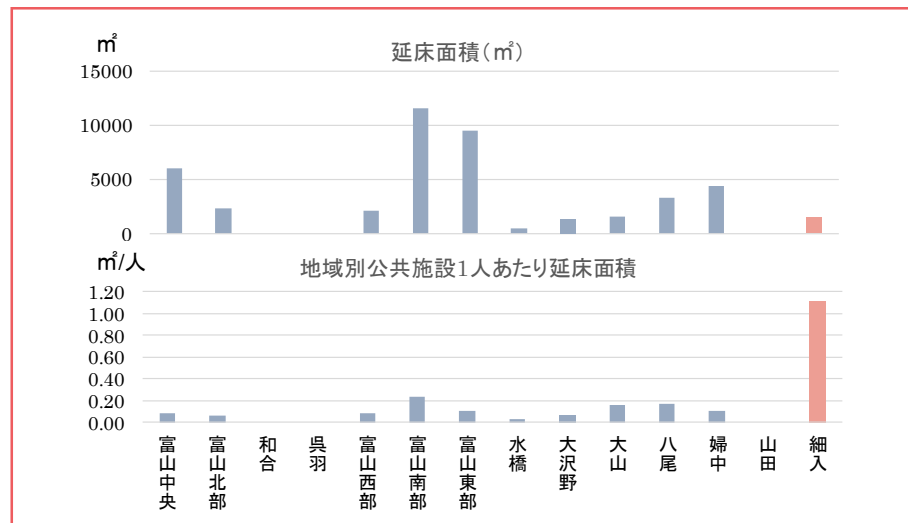
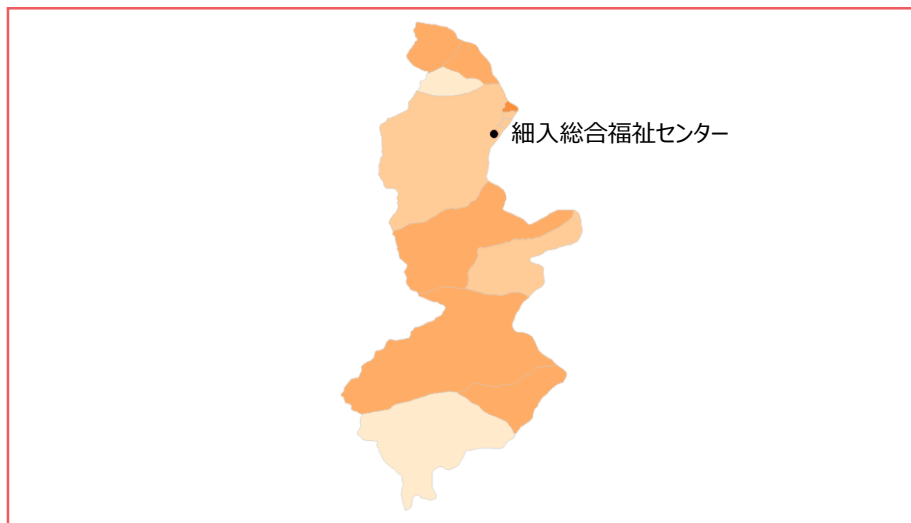
分類	施設名	延床面積 (m ²)	築年数 (平成30年度)	避難所	対象
支所	細入中核型地区センター	1,900.05	46	-	●
	富山市平均	3,443.01	-	-	-
消防分署	大沢野消防署細入分遣所	219.22	12	-	-
	富山市平均	576.79	-	-	-

考えられる課題

- 中核型地区センターの建物は、現状では過大となっており、空きスペースが多くある状況です。
- また、老朽化が著しく、耐震性も無いことから、災害発生時には地域の中核施設としての行政機能が失われる可能性が高く、他の施設との複合化などを検討していく必要があります。

公共施設の基本情報

高齢者福祉施設



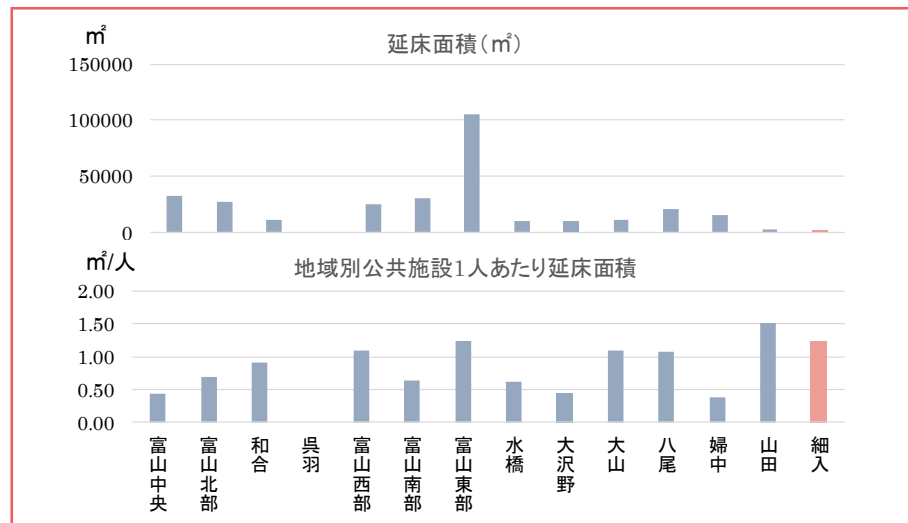
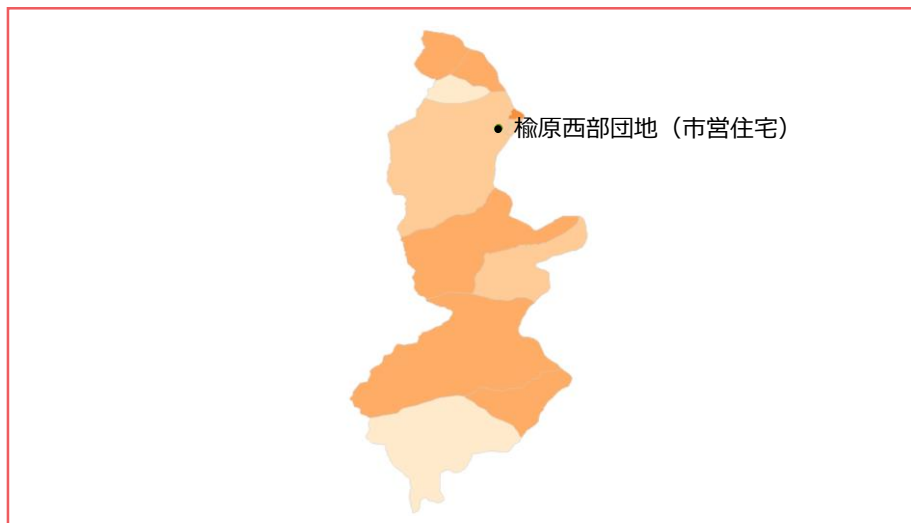
分類	施設名	延床面積 (m ²)	築年数 (平成30年度)	年間利用人数 (人)	避難所	対象
高齢者福祉施設	細入総合福祉センター	1,489.30	17	4,615	●	●
	富山市平均	3,123.23	-	2,336	-	-

考えられる課題

- 建物内には活用しきれていないスペースがあります。
- 利用者の利便性向上に向け、運営体制の見直しを検討するとともに、民間のノウハウを活用しながら、サービス水準の向上や、運営の効率化を図る必要があります。

公共施設の基本情報

公営住宅（市営住宅）



分類	施設名	延床面積 (m ²)	築年数 (平成30年度)	避難所	対象
市営住宅	楡原西部団地(市営住宅)	1,664.00	40	—	—
富山市平均		7,986.23	—	—	—

考えられる課題

- 公営住宅については、今回のワークショップでの検討対象外です。